



平成 21 年 4 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 茨城銀行
 代表者名 取締役頭取 溝田 泰夫
 問合せ先 総合企画部長 野口 稔夫
 (TEL. 029-231-3174)

平成 21 年 3 月期業績予想並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の単体及び連結の業績予想並びに配当予想について、以下のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想の修正

(1) 単体業績予想

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	20,900	510	250
今回修正予想 (B)	20,400	△ 510	△ 520
増減額 (B-A)	△ 500	△ 1,020	△ 770
増減率	△ 2.3%	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	21,885	1,623	888

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	20,600	630	360
今回修正予想 (B)	20,200	△ 250	△ 250
増減額 (B-A)	△ 400	△ 880	△ 610
増減率	△ 1.9%	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	22,260	1,470	752

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

(3) 業績予想修正の理由

① 単体業績予想の修正理由

経常収益は、世界的な金融市場の混乱による影響を受け、資金運用収益が伸び悩んだことや投資信託販売が当初計画を下回ったことなどにより減少する見込みです。

また、経常利益についても、株式市場の低迷により保有有価証券の減損処理額が増加したことから前回予想を下回る見込みです。

このため、平成 20 年 11 月 14 日に公表しました通期の業績予想を、経常収益 204 億円、経常損失 5 億 10 百万円にそれぞれ修正いたします。

また、今後予想される金融機関の厳しい収益環境を勘案し、繰延税金資産の計上の前提となる将来収益の見積もりを保守的に見直すこととしたことから、繰延税金資産を第 2 四半期の 4 億 90 百万円と合わせて 9 億円取り崩す予定です。これにより当期純利益を 5 億 20 百万円の当期純損失に修正いたします。

② 連結業績予想の修正理由

連結業績についても、上記の銀行単体の業績予想の修正を受け、経常収益 202 億円、経常損失 2 億 50 百万円、当期純損失 2 億 50 百万円にそれぞれ修正いたします。

2. 平成 21 年 3 月期配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1 株当たり年間配当金
前回発表予想	1 円 00 銭
今回修正予想	0 円 00 銭
(ご参考) 前回実績(平成 20 年 3 月期)	1 円 00 銭

(2) 配当予想修正の理由

平成 21 年 3 月期通期の単体業績予想が、5 億 20 百万円の当期純損失となることに加え、保有有価証券の評価損が 37 億円に拡大したことなどから、誠に遺憾ではございますが、平成 21 年 3 月期の期末配当予想を無配に修正させていただきます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
 総合企画部 主計広報グループ 横山、野溝
 TEL : 029-231-3174 (直通)